

決算説明会資料

2024年3月期

証券コード 3537



昭栄薬品株式会社

www.shoei-yakuhin.co.jp

Copyright © Shoei Yakuhin, Co., Ltd. All Rights Reserved.



I	2024年3月期 決算概況	P1
II	各セグメント状況	P8
III	2025年3月期 通期連結業績予想	P12
IV	株主還元方針	P18
	(ご参考資料)	
	※会社の概要	P21



I .2024年3月期
決算概況

I.(1)2024年3月期 連結決算ハイライト(振り返り)

【売上高】	22,595百万円	(前期比 7.9%減)	
【売上総利益】	1,891百万円	(前期比 0.3%増)	 (過去最高実績)
【営業利益】	440百万円	(前期比 9.8%減)	
【経常利益】	651百万円	(前期比 3.2%減)	
親会社株主に帰属する 【当期純利益】	491百万円	(前期比 1.5%増)	

|ポイント

➤ 減収になるも、**売上総利益については過去最高の実績**

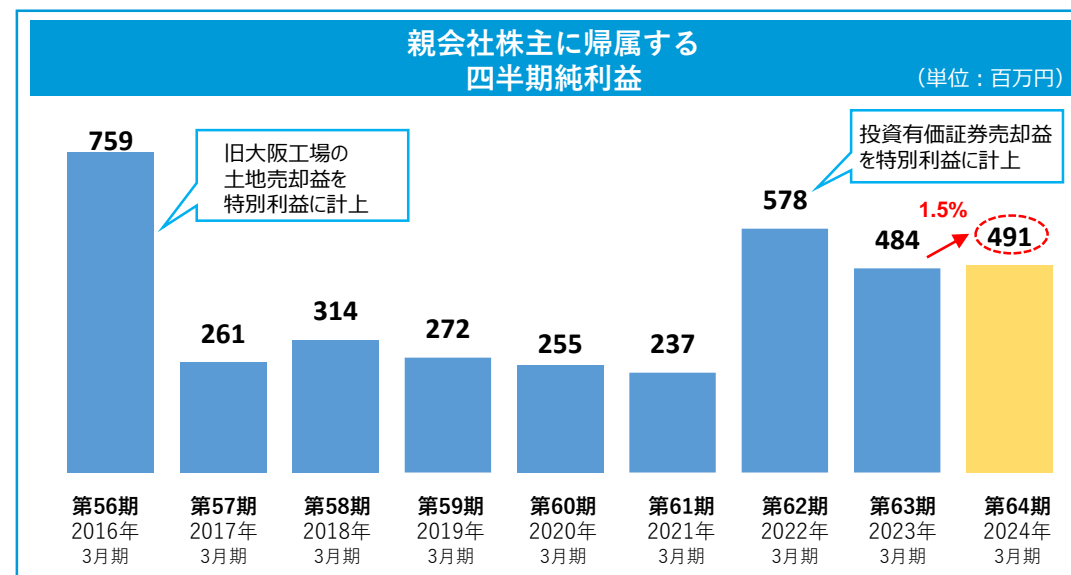
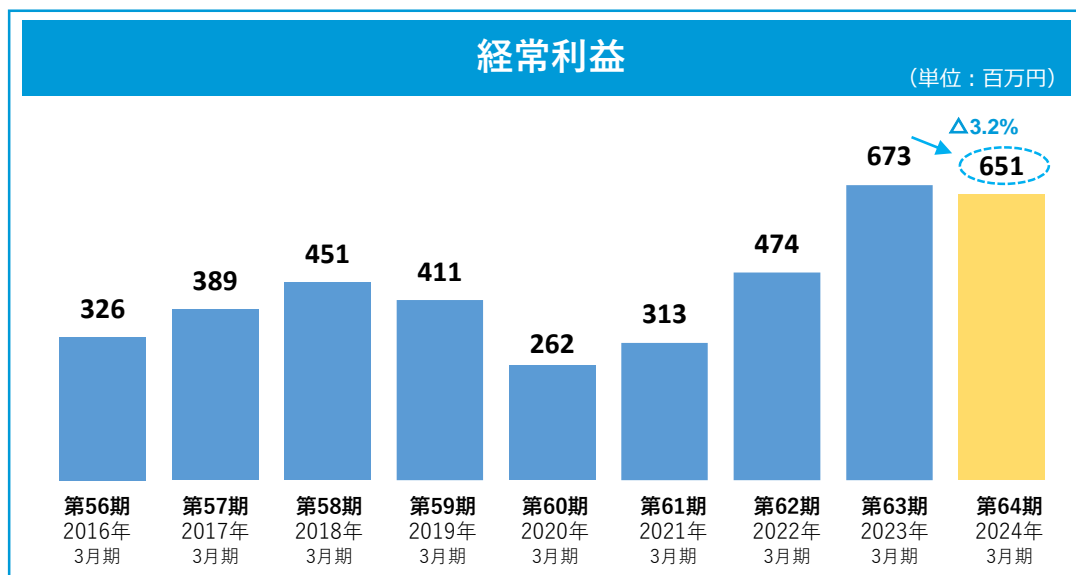
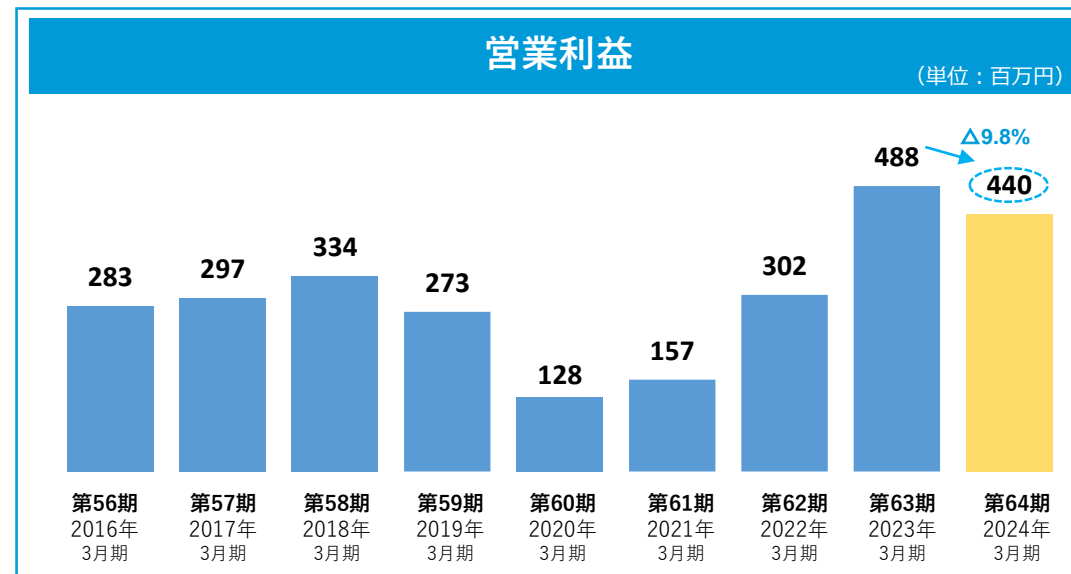
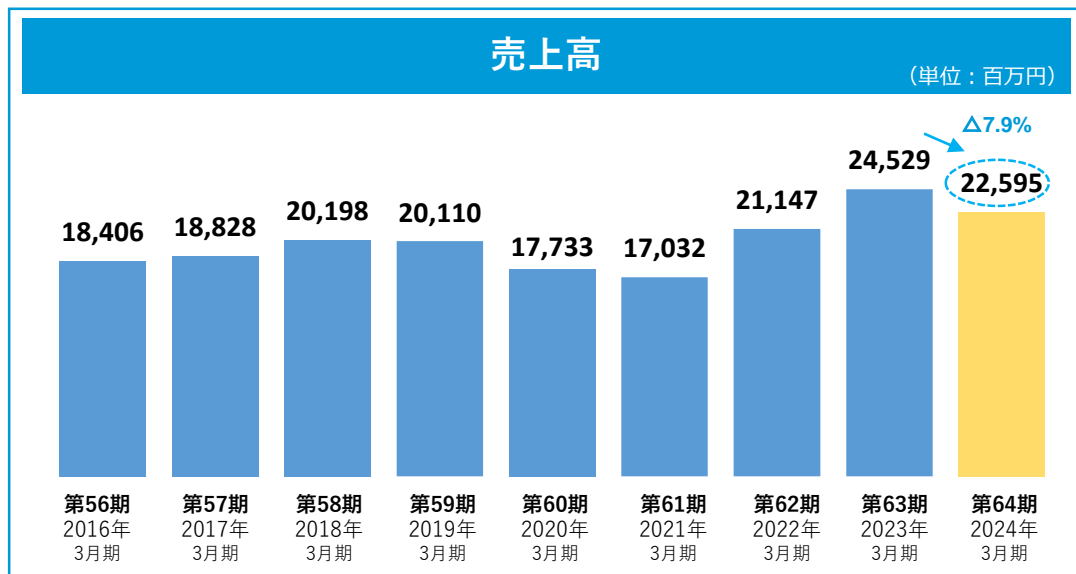
【減収要因】売上高

- ①販売価格…天然油脂価格相場の低迷により、販売価格の低下
- ②数量…海外経済の減速懸念や中国経済の低迷から自動車関連や繊維油剤関連の国内主要得意先からの受注が減少

【増益要因】売上総利益

- ①輸入商材の拡販に努めたことにより、利益率を下支え
- ②円安により輸出原材料が好調に推移し、売上高、利益増に寄与

I.(2)通期連結業績推移グラフ



I.(3)前年比及び計画比

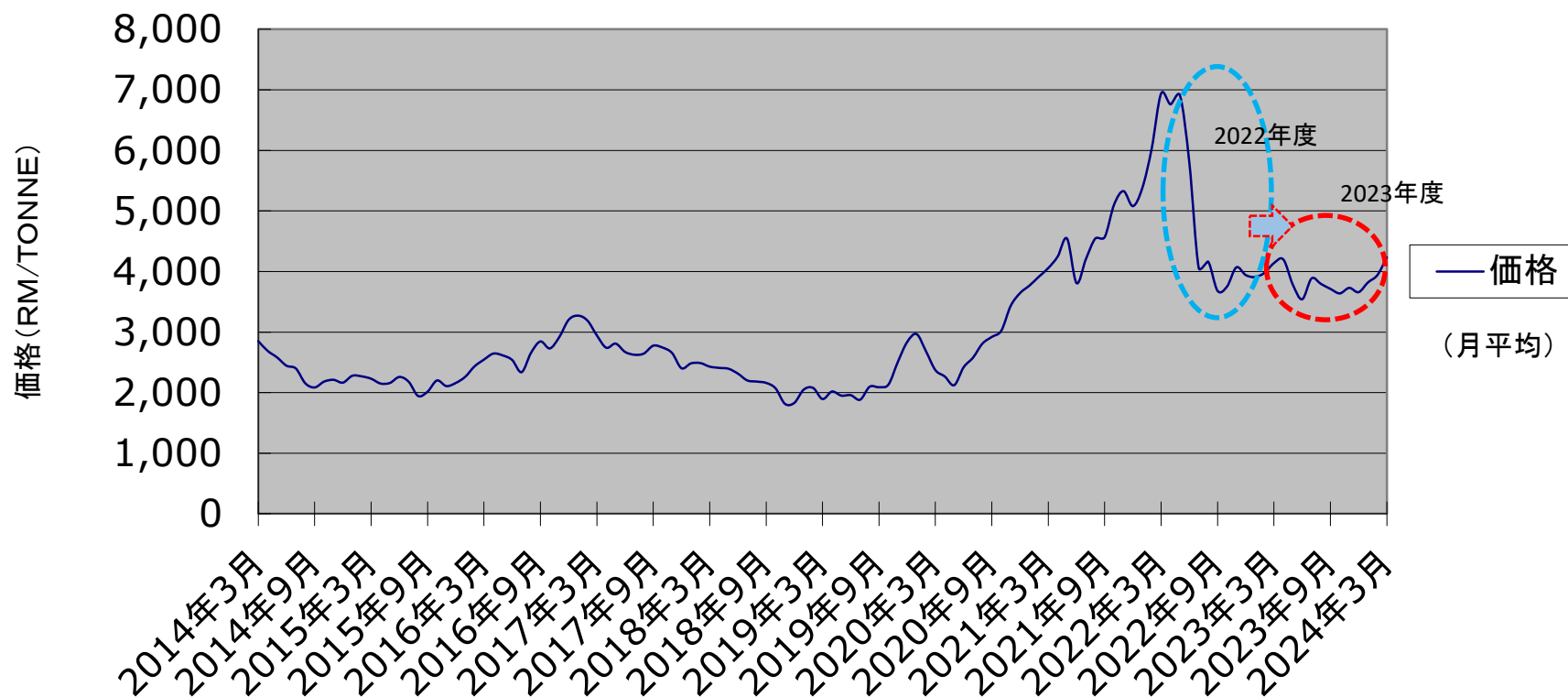
(単位：百万円)	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績			前年比 増減額	主な変動要因	2024年3月期 修正計画 (2024/2/6)	修正後計画比
		上期	下期	通期				
売上高	24,529	11,113	11,482	22,595	△1,933	①天然油脂相場が1年を通じ低迷し、販売価格も低下 ②海外経済の減速懸念や中国経済の低迷により、国内 主要得意先からの受注が減少	22,366	101.0%
売上総利益	1,885	942	949	1,891	5	①輸入商材の拡販に努めたことにより、利益率が 改善 ②円安により輸出原材料が好調に推移し、寄与	1,888	100.2%
販管費	1,397	705	745	1,451	53	—	1,467	98.9%
営業利益	488	236	204	440	△47	—	420	104.8%
経常利益	673	349	302	651	△21	受取配当金（137百万円）為替差益（44百万円） 計上	608	107.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	484	246	245	491	7	—	425	115.5%

Point

- ◆ 売上高が減収になるも、**売上総利益では過去最高の実績となる。**
- ◆ 計画比でも、上振れ（想定以上に売上・利益が堅調に推移）

I.(4)パーム系油脂相場

Malaysia Prices of Crude Palm Oil



<2022年度、2023年度 マレーシアパーム油価格推移比較>

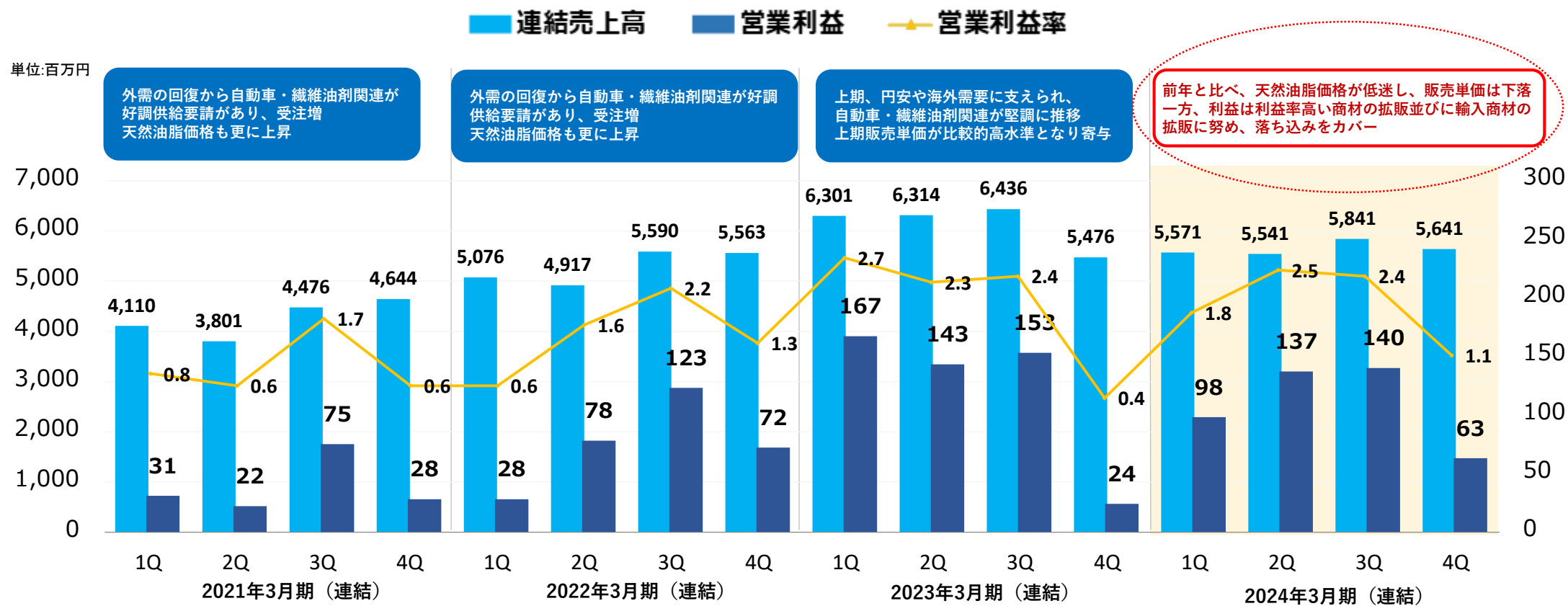
(単位: RM/TONNE)

月	2022年4月	2022年5月	2022年6月	2022年7月	2022年8月	2022年9月	2022年10月	2022年11月	2022年12月	2023年1月	2023年2月	2023年3月
月平均価格	6,759	6,909	5,801	4,056	4,163	3,681	3,749	4,068	3,941	3,908	3,979	4,139
月	2023年4月	2023年5月	2023年6月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月	2024年1月	2024年2月	2024年3月
月平均価格	4,197	3,784	3,541	3,885	3,794	3,713	3,638	3,729	3,658	3,820	3,941	4,233

【出典: Mllaysia Palm Oil Bord(当該ページURL: <http://www.mpob.gov.my>)のデータをもとに当社にて加工して作成】

I.(5)連結売上高・営業利益(四半期推移)

(単位：百万円、%)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
連結売上高	17,032	21,147	24,529	22,595
営業利益	157	302	488	440
営業利益率	0.9	1.4	2.0	1.9



I.(6)要約連結貸借対照表

区分	科目	2023年3月期末		2024年3月期末		前期比増減額
		前期金額	構成比	当期金額	構成比	
資産の部	流動資産	9,558	64.6%	11,068	65.8%	1,509
	現金及び預金	1,526	10.3%	2,190	13.0%	664
	売上債権	7,325	49.5%	8,188	48.7%	862
	その他	706	4.8%	689	4.1%	△17
	固定資産	5,239	35.4%	5,747	34.2%	508
	有形固定資産	176	1.2%	163	1.0%	△12
	無形固定資産	1	0.0%	1	0.0%	0
	投資その他資産	5,061	34.2%	5,582	33.2%	520
	資産合計	14,798	100.0%	16,815	100.0%	2,017
負債の部	流動負債	6,119	41.4%	7,327	43.6%	1,207
	支払手形及び買掛金	5,193	35.1%	6,355	37.8%	1,162
	短期借入金	650	4.4%	600	3.6%	△50
	その他	276	1.9%	371	2.2%	94
	固定負債	1,307	8.8%	1,350	8.0%	42
	繰延税金負債	1,095	7.4%	1,220	7.3%	125
	その他	212	1.4%	130	0.8%	△82
	負債合計	7,427	50.2%	8,678	51.6%	1,250
	純資産合計	7,370	49.8%	8,137	48.4%	767
	負債純資産合計	14,798	100.0%	16,815	100.0%	2,017

← 期末休日要因により増加

← 期末休日要因により増加

← 投資有価証券の時価上昇

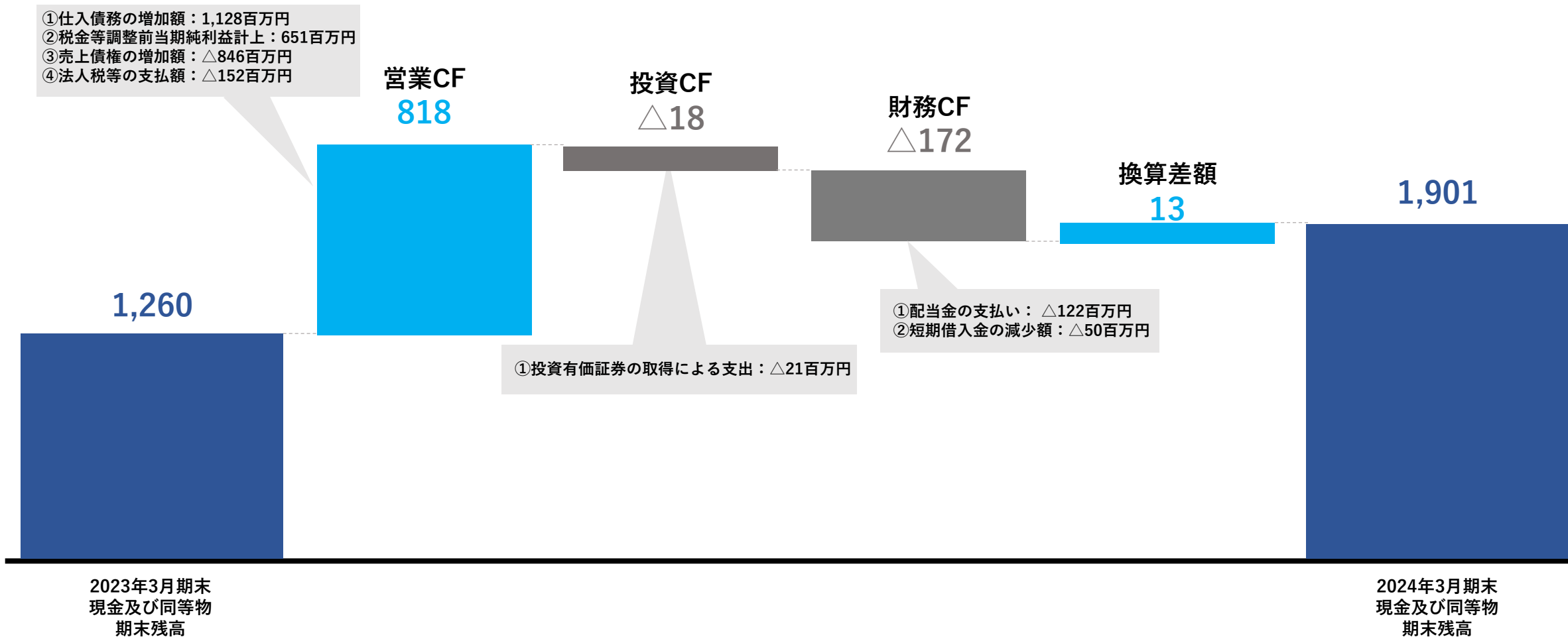
← 期末休日要因により増加

← 投資有価証券の時価上昇

← 利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加

I.(7)連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

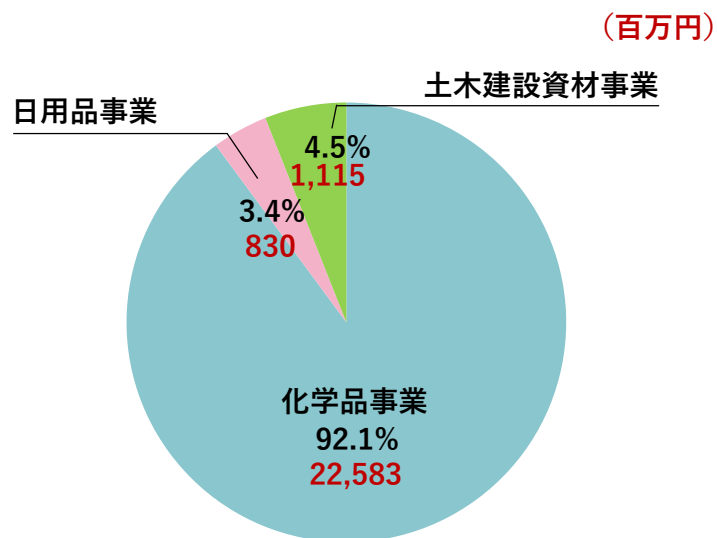




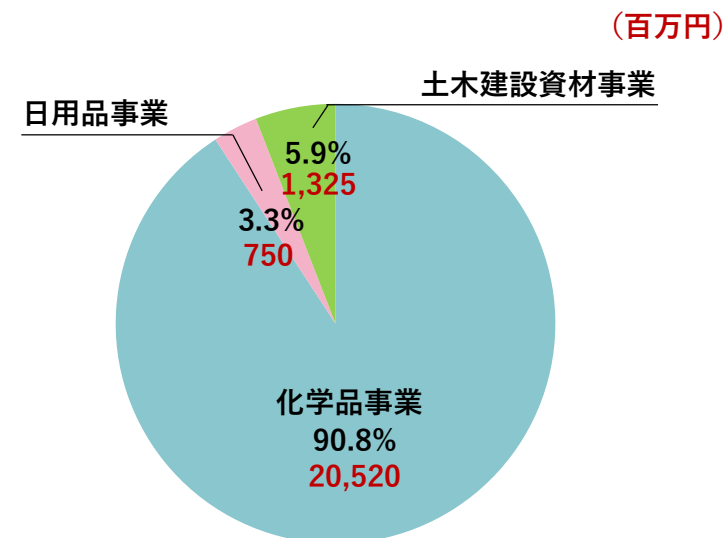
Ⅱ.各セグメント状況

Ⅱ.(1)各セグメント状況 売上高構成比

2023年3月期 売上高構成比



2024年3月期 売上高構成比

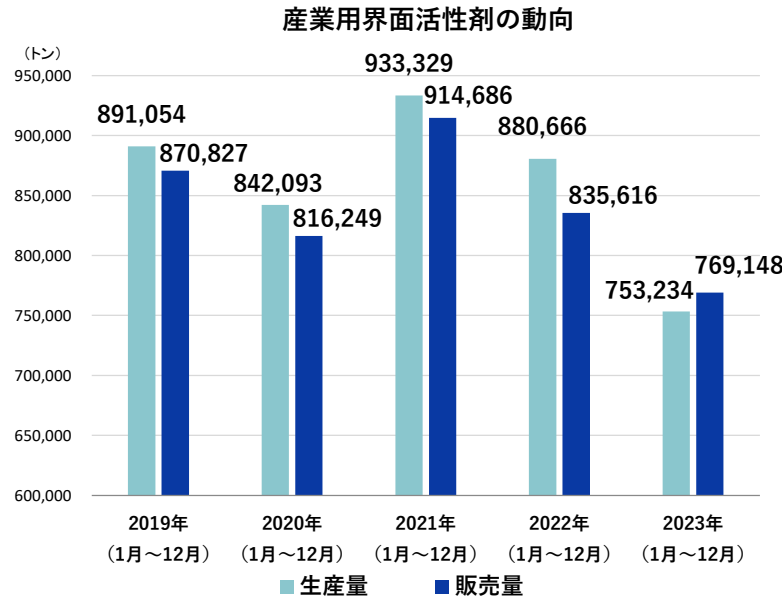
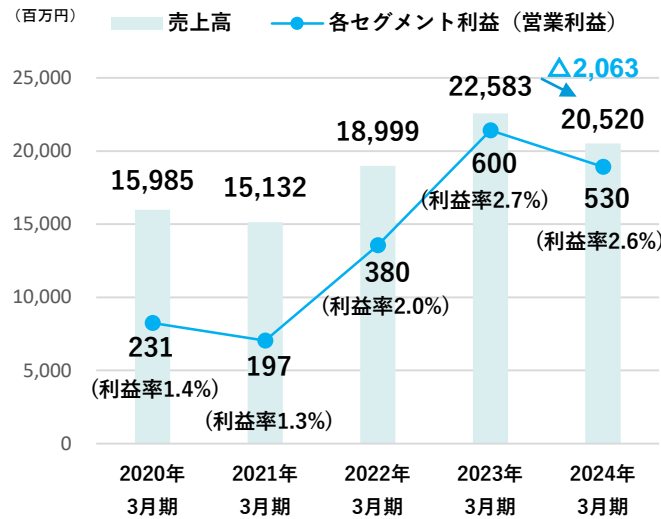


科目名	実績 (百万円)	前年比
化学品事業	22,583	118.9%
日用品事業	830	95.4%
土木建設資材事業	1,115	87.3%
セグメント合計	24,529	116.0%

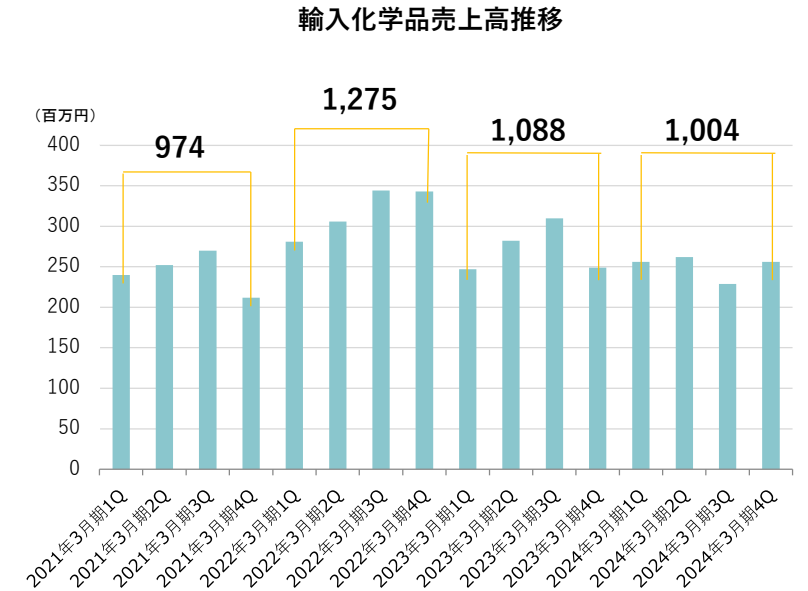
科目名	実績 (百万円)	前年比
化学品事業	20,520	90.9%
日用品事業	750	90.4%
土木建設資材事業	1,325	118.8%
セグメント合計	22,595	92.1%

Ⅱ.(2)各セグメント状況(化学品事業)

化学品事業



(資料：経済産業省鉱工業生産動態統計、編集：日本界面活性剤工業会)

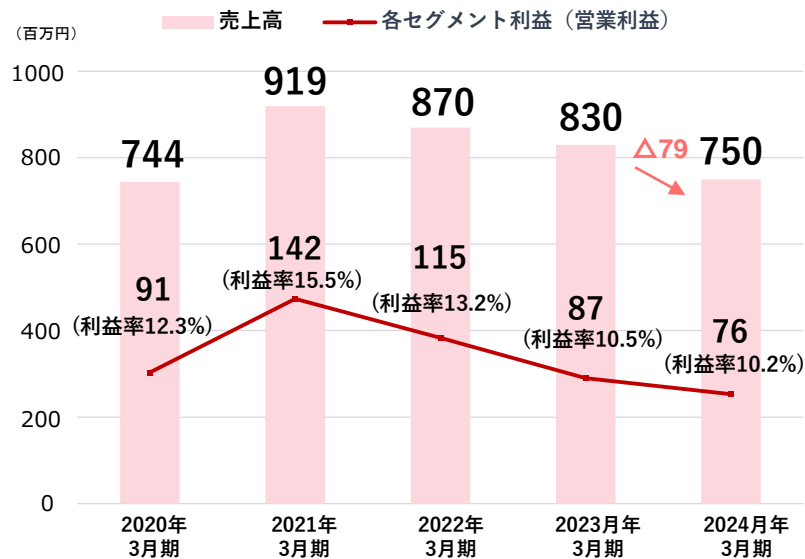


Point

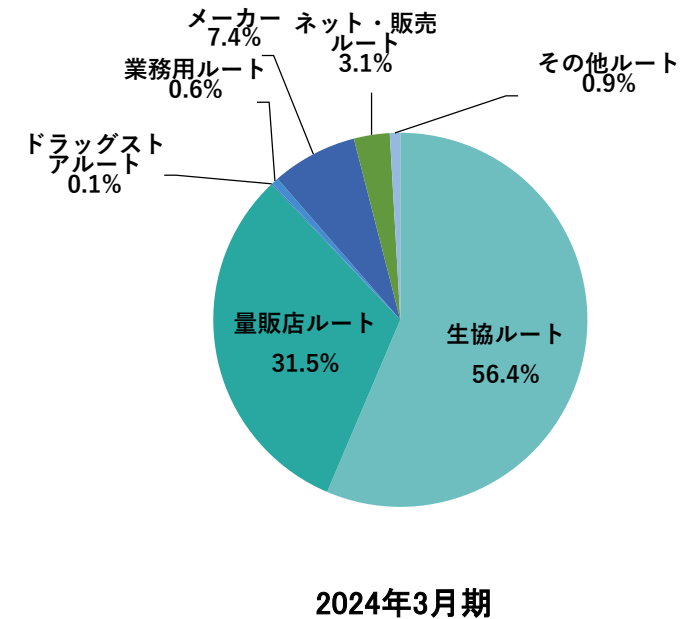
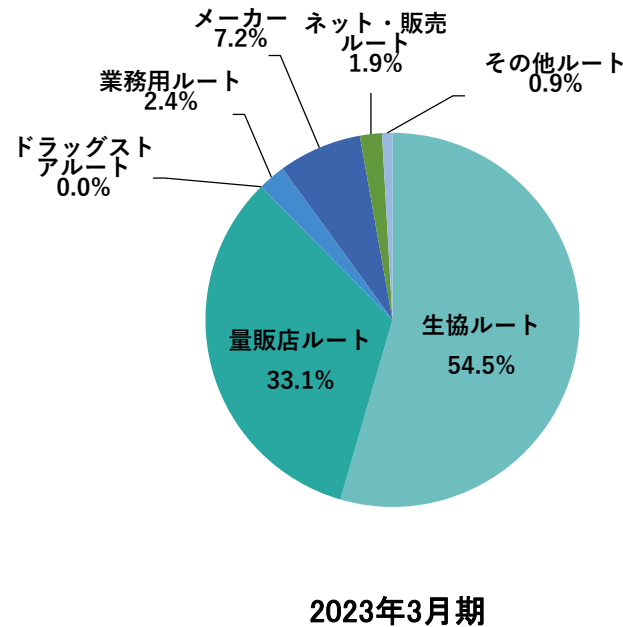
- ◆ **海外経済の減速懸念や中国経済の低迷により、自動車関連や繊維油剤関連の国内主要得意先からの受注が低調**
- ◆ 販売価格に影響を及ぼす天然油脂相場価格が1年を通じ、前年度と比べ低価格水準で推移した結果、販売価格も低調
- ◆ 利益率については、輸入商材の拡販や円安による輸出原材料が好調となり、下支え

II.(3)各セグメント状況(日用品事業)

日用品事業



売上構成比

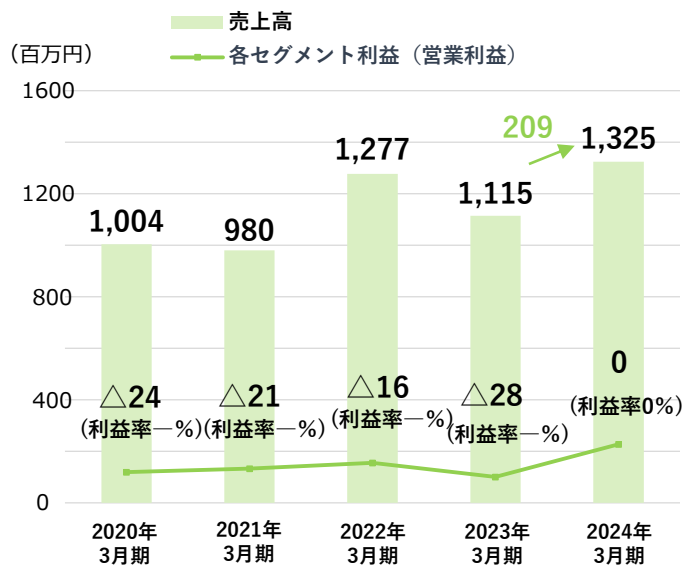


Point

- ◆ 一部定番商品（洗浄剤や用途別脱臭剤等）の売行きは堅調に推移するが、全体での売行きは、物価上昇に伴う買い控え等で低迷
- ◆ 利益面でも円安や原材料高、包材・物流費等のコストアップの影響を受け、依然厳しい事業環境

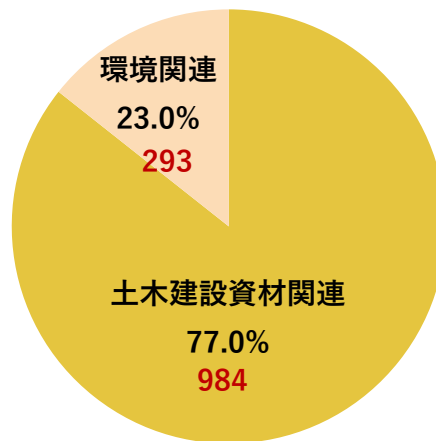
Ⅱ.(4)各セグメント状況(土木建設資材事業)

土木建設資材事業

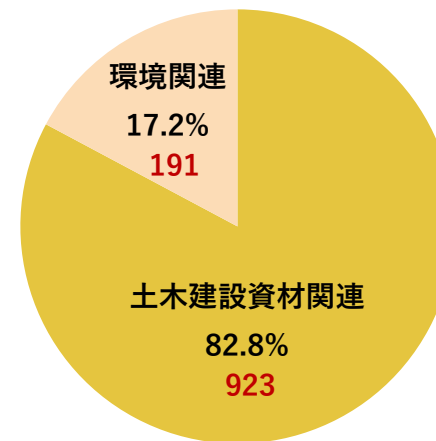


売上構成比

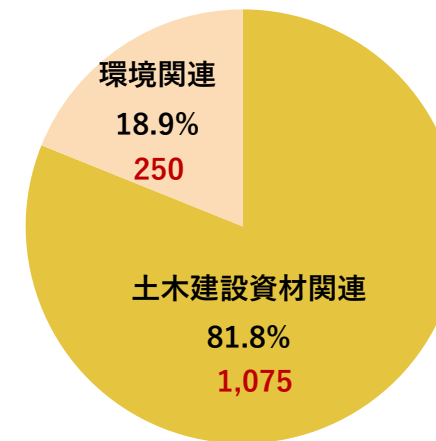
(百万円)



2022年3月期



2023年3月期



2024年3月期

Point





- ◆ 土木建設資材（地盤改良工事及びコンクリート補修補強工事）の工事は、東京外かく環状道路のトンネル工事や大阪万博関連の道路工事物件等で回復傾向となり、工事に使用される材料・添加剤等の販売は堅調
- ◆ 環境改善薬剤の販売については、新規に受注した鉄道の大規模トンネル工事物件により、好調



Ⅲ.2025年3月期
通期連結業績予想

Ⅲ.(1)2025年3月期 通期連結業績予想

増収減益

(単位：百万円)	2024年3月期 (実績)		2025年3月期 (予想)		前期比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
売上高	22,595	100.0%	22,677 	100.0%	81	0.4%
化学品事業	20,520	90.8%	20,703	91.3%	183	0.9%
日用品事業	750	3.3%	763	3.4%	13	1.8%
土木建設資材事業	1,325	5.9%	1,210	5.3%	△114	△8.7%
売上総利益	1,891	8.4%	1,828	8.1%	△62	△3.3%
販管費	1,451	6.4%	1,484	6.5%	33	2.3%
営業利益	440	1.9%	343 	1.5%	△96	△21.9%
経常利益	651	2.9%	503 	2.2%	△147	△22.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	491	2.2%	348 	1.5%	△143	△29.2%

Ⅲ.(2)2025年3月期の取り組み、展開(セグメント別)

化学品事業

取り組み、展開

- 高級アルコール等の油脂製品を中心とした化学品の安定供給
- サプライチェーンの拡充
- 海外子会社との連携により海外商材の強化、拡販
- 化粧品分野など、最終商品生産メーカーへ注力
- 環境関連ビジネスの拡販
- SDGsやRSPO推進活動（スタートアップ企業との連携）

事業環境見通し

- 界面活性剤業界（生産、販売活動）
 - ・・・世界景気後退懸念や中国経済の低迷もあり、前年同水準を予想
- （その他）
- 中東情勢、ウクライナ情勢
- 為替動向
- 天然油脂相場価格の動向

日用品事業

取り組み、展開

- 特許・実用新案を有した新規アイテム、商品の企画開発
- 既存顧客への拡販
- 販売ルート、ツールの拡充

事業環境見通し

- 原材料高や包材、物流費コストアップ等、依然厳しい事業環境を予想

土木建設 資材事業

取り組み、展開

- 既存顧客である施工会社、メーカー、二次販売店への深掘り営業
- 新工法・環境関連薬剤の新規商品の開発、拡販

事業環境見通し

- 土木グラウト、環境関連とも堅調を予想
- 建築物等外壁工事、自然災害復興工事、道路・橋脚・トンネル等のインフラ整備での老朽化対策
- 大阪万博、統合型リゾート（IR）関係、リニア中央新幹線関連工事

Ⅲ.(3)今後の戦略、展開(SDGsの具体的な取り組み)

環境 (Environment)への取り組み

RSPO (持続可能なパーム油のための円卓会議) の啓蒙を行い、産業界・市場への浸透、製品販売を進める

パーム油の需要拡大による生物や環境への影響を真摯に捉え、改善する。



具体的な行動

化粧品向け原料 (活性剤など) として、サステナブルなパーム油生産の認証に対応している製品の販売。JaSPON正会員として、業界の垣根を越えて持続可能なパーム油の調達と消費の促進に向けて協働する。

上水化システム、排水ゼロ化・排水処理システムの普及

工場排水による環境負荷を下げることで、川や海をより美しくする。



具体的な行動

排水処理設備の普及に貢献。排水ゼロシステムの普及に貢献

【水ソリューション】



上水化システム

純水装置

水リサイクル

排水処理システム

社会 (Social)への取り組み

工場で発生する臭気の軽減や捕集技術の普及

職場の臭いを軽減し、従業員の健康と安全を守る。

工場から排出される臭いを軽減し、住みよい街づくりに貢献する。



具体的な行動

有機溶剤使用企業への脱臭機の普及。

【脱臭ソリューション】



脱臭機

脱臭薬剤

塵芥(じんかい)車で発生する悪臭をマスキングし、低減する

塵芥車の強い臭気による体調悪化を軽減する。

また、作業員が周囲を気にして作業しなければならない状況に配慮する。



具体的な行動

塵芥車メーカーを通じ、悪臭改善薬剤の展開。

Ⅲ.(4)直近のトピックス1(新たな取り組み)

■スタートアップ企業とのコラボ（取り組み）

2024/5/13

NEWS RELEASE

Z世代100団体で共創する日本最大級のエシカルの祭典を手掛ける一般社団法人ETHICAL EXPO JAPANとタイアップのお知らせ

昭栄薬品株式会社（本社：大阪府、代表取締役：藤原佐一郎）は、一般社団法人ETHICAL EXPO JAPAN（本社：大阪府、代表理事：塗野直透）と共同で“Z世代と企業の懸け橋となるコミュニケーションの場「エシカルエキスポジャパン」”を協働で周知し、展開することとなったことをお知らせいたします。



ETHICAL EXPO 2024

若者が連携して創る日本最大級のエシカルの祭典



TOKYO 5/25日~26日 OSAKA 6/15日~16日

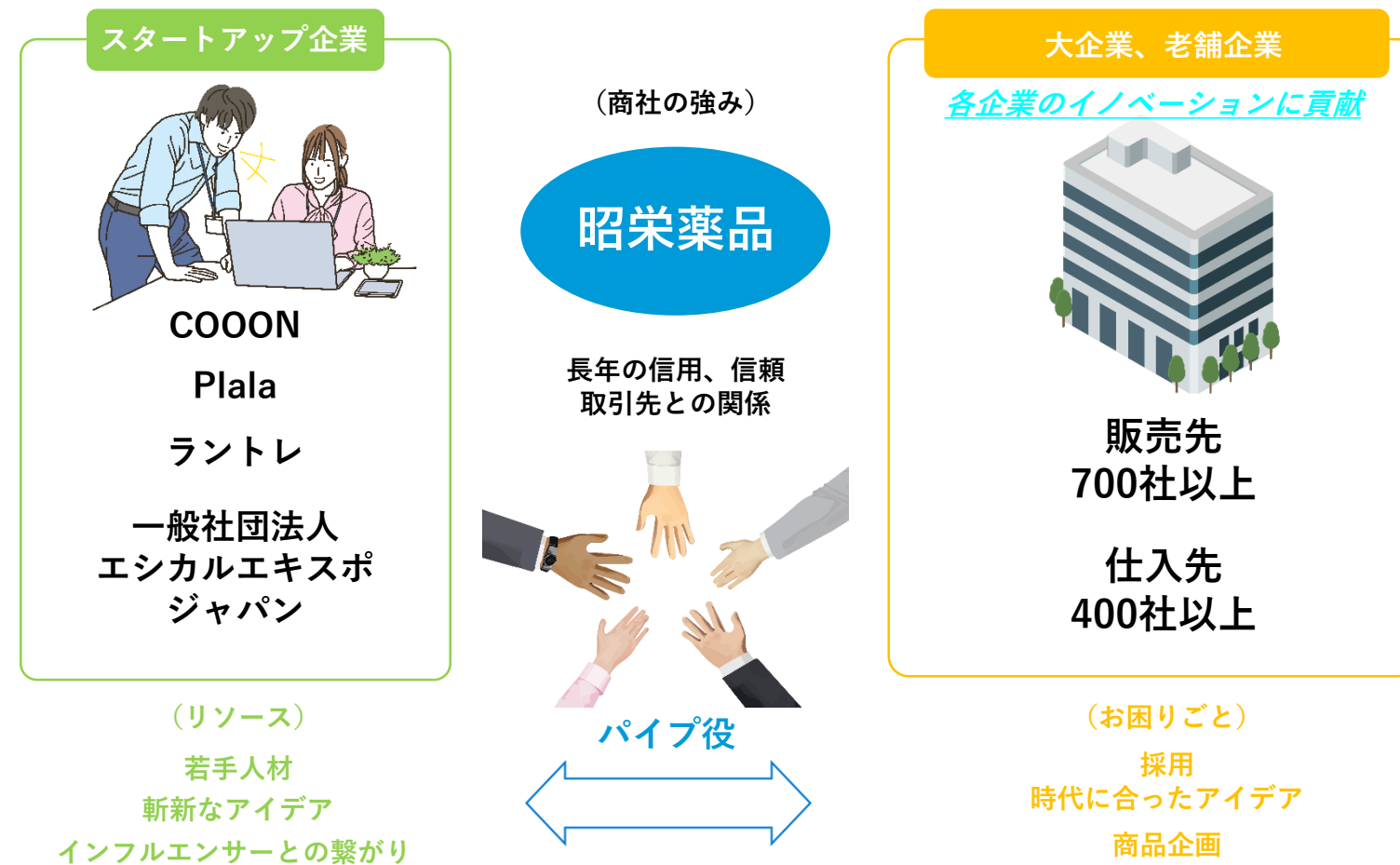
- ・2024年5月25日(土)~26日(日) エシカルエキスポ2024 TOKYO in 渋谷ストリーム
- ・2024年6月15日(土)~16日(日) エシカルエキスポ2024 OSAKA in グランフロント大阪

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



両社は、Z世代と企業のコミュニケーションの場、機会を増やすことで、SDGsが掲げる目標17.パートナーシップで目標を達成しようの充実を図り、今後も広くSDGs活動の貢献に取り組んでいくことを目指しております。

若手起業家やスタートアップ企業と交流、協業することで、最先端の情報を入手し、取引先様のビジネスアイデアのお役立てに貢献！



Ⅲ.(5)直近のトピックス2(サステナブルな取り組み)

サステナブルな取り組み

■環境

SDGs推進チーム

- ・現状分析、課題抽出、改善策立案

ISO14001活動

- ・OA用紙、排紙排出量低減
- ・電気使用量の低減



■ガバナンス

取締役会実効性評価の導入(2年目)

- ・現状分析
- ・課題抽出
- ・改善・強化
- ・定期的見直し



企業価値向上を目指す

■社会

人的資本

従業員エンゲージメント、アンケート調査(2年目)

働き方改革

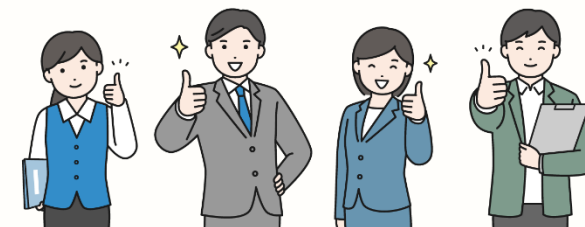
BCPやワーク・ライフバランスを考えた取り組み

- ・在宅勤務の導入
- ・時差出勤の取入れ

■DX推進

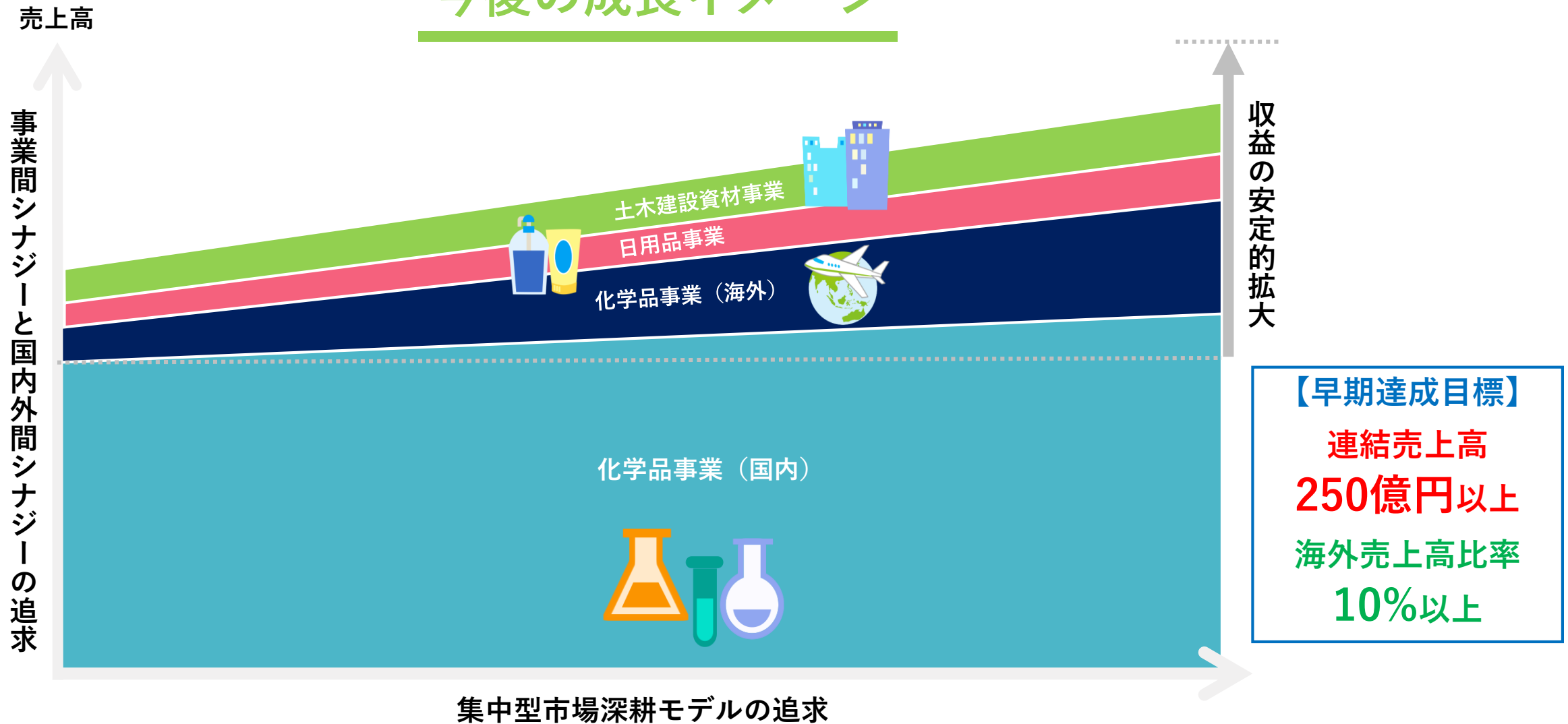
営業、業務効率化に向けての促進活動

- ・SANSANの導入
- ・楽楽精算の導入



Ⅲ.(6)今後の戦略、展開(全体像)

今後の成長イメージ





IV. 株主還元方針

IV.(1)株主還元 配当方針

【基本方針】

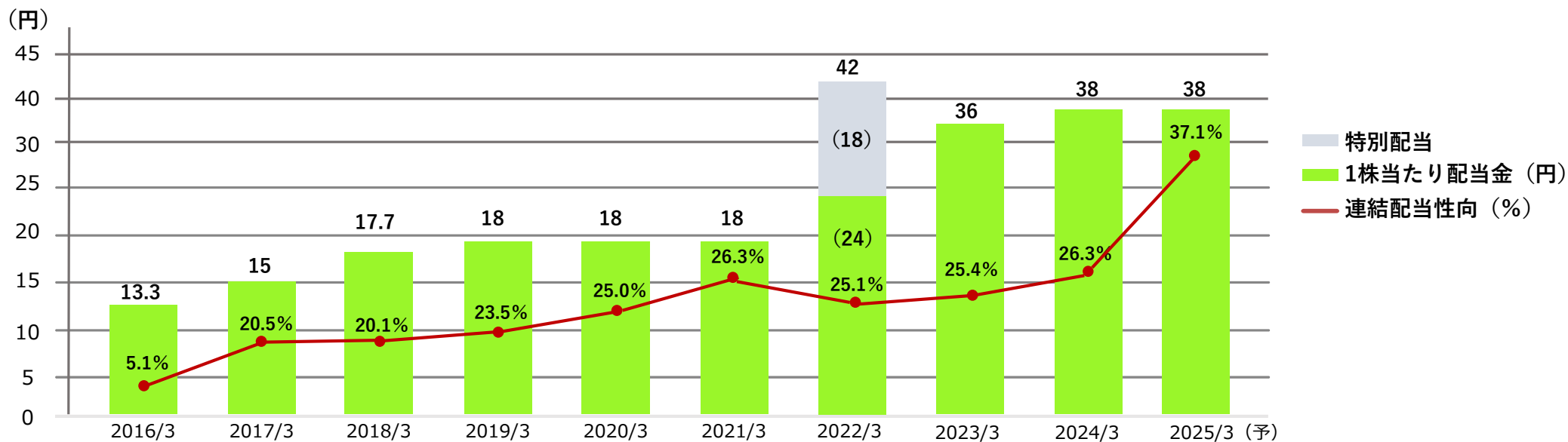
- 将来の事業展開のために必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を継続実施
- 過年度の1株当たり配当額を基礎に、**25%以上の配当性向を目標**とする

2024年5月13日 剰余金の配当（増配）に関するお知らせを公表

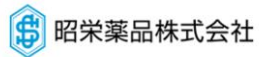
前回予想（2023年5月11日に公表しました2023年3月期決算短信の配当予想）の
1株当たり36円から2円増配し、38円へ修正。

1株当たり年間配当推移

【配当金】



IV.(2)株主優待制度導入(新設)・・・2023年12月15日公表



当社は、株主の皆様からの日頃のご支援に対する感謝とともに、当社株式への投資の魅力をより一層高め、中長期的に株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的に、株主優待制度の導入を致しました。

5,000種類以上の優待商品からポイントと交換！

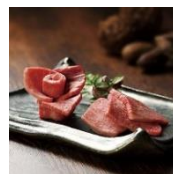
優待商品の一例をご紹介します



40,000 point ~
(1,000株~)の対象優待商品例



20,000 point ~
(600株~999株)の対象優待商品例



6,000 point ~
(400株~599株)の対象優待商品例



3,000 point ~
(300株~399株)の対象優待商品例



保有株式数に応じた株主優待ポイントを進呈

保有株式数	進呈ポイント数
300株 ~ 399株	3,000 point
400株 ~ 599株	6,000 point
600株 ~ 999株	20,000 point
1,000株以上	40,000 point

昭栄薬品プレミアム優待倶楽部では、株主優待ポイントを共通株主優待コイン「WILLsCoin」と交換することができます。WILLsCoinは個人株主向け会員制サイト「プレミアム優待倶楽部PORTAL」にて優待商品と交換することができます。

株主優待ポイントを WILLsCoin と交換することで



ポイントの合算や有効期限の延長ができる！

昭栄薬品プレミアム優待クラブ

昭栄薬品株式会社 | 昭栄薬品プレミアム優待倶楽部 | Premium

よくあるご質問 / お問い合わせ / ログイン / 新規会員登録

トップ | 優待ポイントについて | 優待商品と交換 | 株主ポスト | 株価・業績情報

優待商品との交換は2024年8月31日(土)まで、お早め！

5,000種類以上の優待商品からポイントと交換
優待商品を見る >

> 会員登録はこちら
> ログインはこちら

昭栄薬品株式会社 | 昭栄薬品プレミアム優待倶楽部

優待ポイントを貯めて5,000種類以上の優待商品と交換！

まずは会員登録
本サイトから登録をお願いいたします

ポイントが貯まる
保有株式数・保有期間に応じてポイントが貯まる

優待商品と交換
貯まったポイントを優待商品と交換

お知らせ

ヤマト運輸の規定変更により、2023年6月1日(木)以降、優待品の申し込み受付後、商品発送後にお届け先を転送(変更)した場合、受け取り先にて着払いでご負担いただくこととなりますので、お届け先の住所をご入力いただく際には、十分にご注意いただいた上で交換いただけますようお願いいたします。

詳細はヤマト運輸のHPをご確認くださいませ。
https://www.yamato-hd.co.jp/important/info_230417_2.html

プレミアム優待ポイントは、弊社の業績や株価、マクロ環境の変化によって増減する可能性がありますので、予めご了承ください。

昭栄薬品株式会社の企業情報や事業内容、お知らせがご覧いただけます。
企業情報 >

各種説明会で使用・配布したIR資料やIRカレンダー等を掲載しています。
IR情報 >

免責事項及び将来見通しに関する注意事項

- この資料は、昭栄薬品株式会社（以下、「当社」といいます。）をご理解いただくことを目的として作成されたもので、当社株式への投資勧誘を目的としておりません。
- この資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
この資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- この資料中の業績予想ならびに将来予測は、この資料の作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。
そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は、この資料中に言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があります。
- これらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 本資料で使用するデータ及び表現の欠落・誤謬等に関しましてもその責を負いかねますのでご了承ください。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。



昭栄薬品株式会社

【お問合せ先】

昭栄薬品株式会社 総務本部 経営企画IR部

電話：06-6262-2707

電子メールでのお問合せは、当社ホームページの「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

URL：<https://www.shoei-yakuhin.co.jp/>



(ご参考資料)
V.会社の概要

V.(1)会社の概要

社名	昭栄薬品株式会社
代表者	代表取締役社長 藤原 佐一郎
本社	大阪府大阪市中央区安土町1丁目5番1号
海外現地法人	<ul style="list-style-type: none"> ●中国：昭栄祥（上海）貿易有限公司 ●タイ：SHOEI TRADING (THAILAND) CO., LTD.
国内事業所	<ul style="list-style-type: none"> ●東京支店（中央区東日本橋） ●名古屋営業所（名古屋市中村区名駅）
資本金	248,169千円（2024年3月末現在）
従業員数	76人[連結/常用者数]（2024年3月末現在）

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●化学品事業 オレオケミカル並びに界面活性剤等の仕入販売 ●日用品事業 家庭用洗浄剤を中心とした日用品の企画及び仕入販売 ●土木建設資材事業 地盤改良やコンクリートの補修補強材料等の仕入販売
上場市場	東京証券取引所スタンダード（証券コード：3537）

グループ会社

①【中国】
昭栄祥(上海)貿易有限公司

②【タイ】
SHOEI TRADING



V.(2)会社の概要 沿革

創業:87年

1937年～
化学品事業

1965年～
土木建設
資材事業

1987年～
日用品事業

22 東京証券取引所スタンダード市場へ移行

16 東証JASDAQ上場

93 シンガポール支店開設

09 タイに合弁会社を設立

1900年

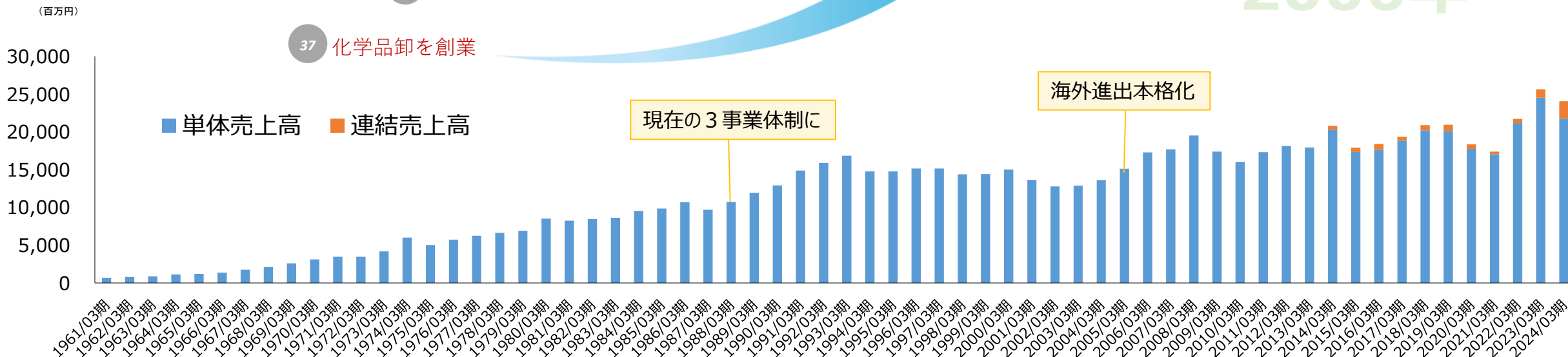
60 昭栄薬品株式会社に改組

05 中国に子会社設立

2000年

51 現 花王(株)の化学品販売開始

37 化学品卸を創業



経営理念

私たちは**環境と安全に配慮**した価値ある商品の提供と、新しい市場の開発を通じて、**真の顧客満足**を実現し、企業の発展と社会への貢献を果たします。

私たちは事業の目的を達成する為、**業務の有効性及び効率性を高める**為の取り組みと、**正しい財務報告**と資産管理、社会正義に則っての**法令遵守**を継続していきます。

行動指針

仕入先には**信頼感**

得意先には**満足感**

自分自身は**責任感**

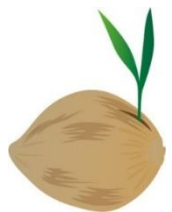
V.(4)会社の概要 化学品事業

化学品事業

* 主に **植物系の天然油脂を原材料とするオレオケミカル**、**オレオケミカルを原材料とする界面活性剤**を取り扱い、販売先は広範な業種に亘る *原油・鉱物・天然物等を活用した高機能化学品も販売

オレオケミカルとは

パーム油、ヤシ油及びパーム核油等、主に植物系の天然油脂を原材料とした油脂化学品の総称。脂肪酸、グリセリン、脂肪アルコール、脂肪アミン及び脂肪酸エステルがある。



*ヤシ油やパーム油などの植物性中心



オレオケミカル

オレオケミカルの種類

脂肪酸

脂肪アミン

高級アルコール
(脂肪アルコール)

グリセリン

昭栄薬品

仕入先 400社超

界面活性剤等 メーカー

(中間製造・加工メーカー)



昭栄薬品

界面活性剤メーカー

界面活性剤メーカー

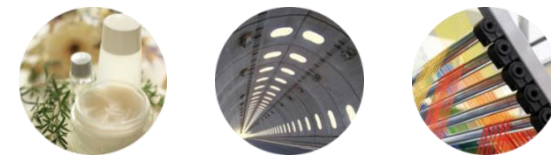
界面活性剤メーカー

⋮

⋮

販売先 700社超

当社取扱商品の需要業種



代表的な需要業種

トイレタリー
(石鹸、洗剤、シャンプー・リンス)

紙・パルプ

化粧品

染料・顔料・塗料

食品

ゴム

医薬品

潤滑油

繊維

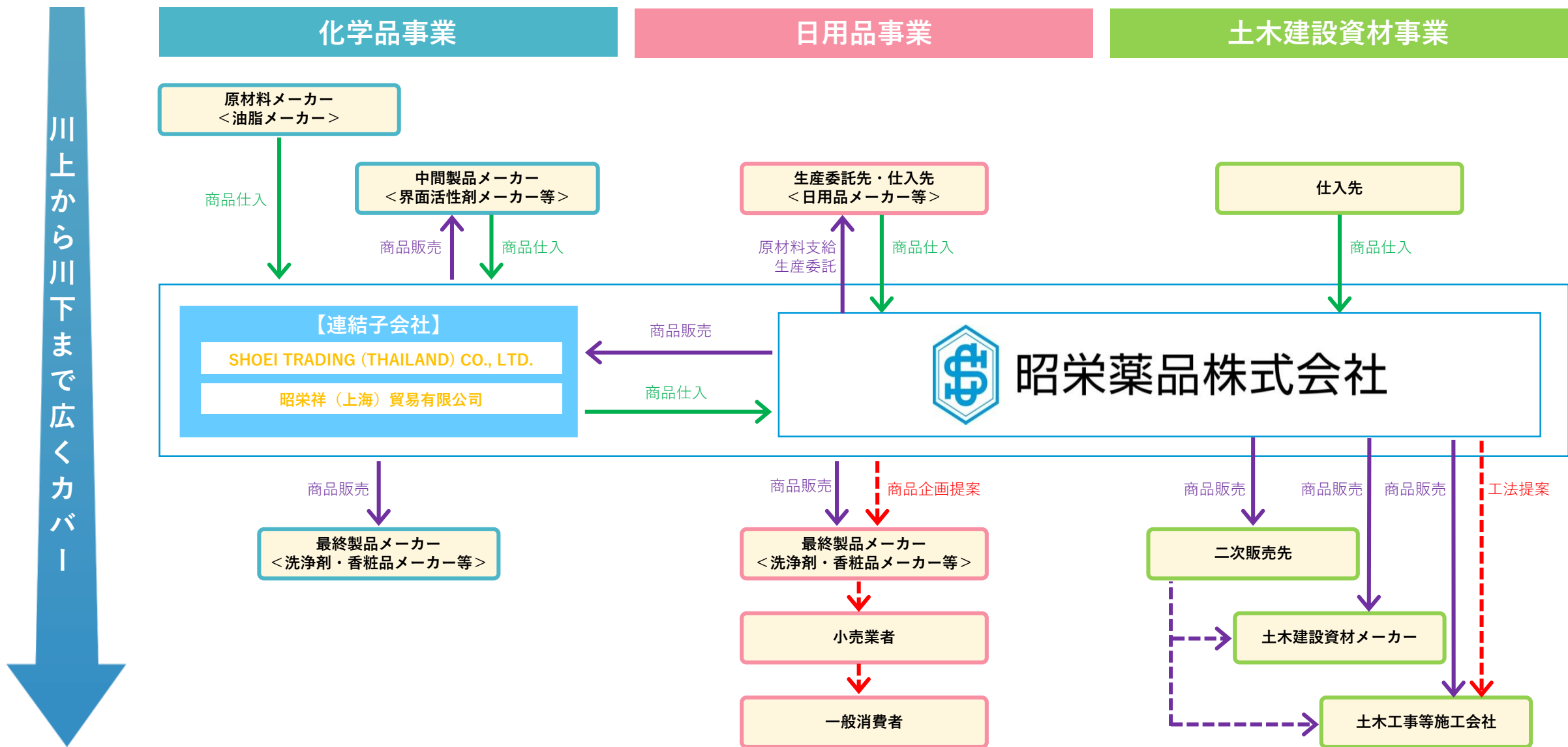
燃料・エネルギー

合成樹脂

鉄鋼・金属

土木建築

V.(5) 会社の概要 当社のビジネスモデル



V.(6) 当社の強み

① 当社の強み

オレオケミカルを中心とした化学品商社で、高度な専門性、圧倒的な情報力を活用し、顧客へ高付加価値のソリューションを提供

花王(株)ケミカル事業
の主要代理店
[仕入比率 4 割超]
※仕入先は400社超

② 当社の強み

日本、タイ、中国の、**グループ3社**で情報を共有し、得意先の生産活動を原材料選定から支援。多岐にわたる品目を取り扱います。

- * 化学品事業で国内外**700社**を超える得意先
- * 海外ネットワークの調達機能で、得意先のグローバル調達の支援を拡大



日本、タイ、中国のネットワークで国内化学品はもちろん海外化学品のグローバル調達で、お客様のタイムリーな原材料調達に貢献します。